

学校だより

佐奈川の風



令和6年4月12日
第1号
豊川市立中部小学校
文責 中村 立志

子どもも大人も 笑顔あふれる学校

令和6年4月1日より、豊川市立中部小学校の校長となりました 中村 立志（なかむら たつし）と申します。豊川市教育委員会よりまいりました。前任の鈴木一哉校長先生をはじめ、歴代の校長先生方と地域の皆様が築き上げてきた伝統ある中部小学校の校長に就任できたことを大変嬉しく思いますとともに、これからも地域の皆さまとともに発展できる学校を目指していきます。

中部小学校の校訓は、「かしこく、ゆたかに、たくましく」です。この言葉には、多くの意味が込められていると思います。まず、「かしこく」は知識や知恵を身につけることを意味します。学ぶことの大切さを学び、自ら考える力を培い、知識を深めることで、未来に向けての自信を築いていきます。

次に、「ゆたかに」は豊かな心と豊かな人間性を育むことを指します。友情や思いやり、感謝の気持ちを大切にし、周囲との関わりの中で豊かな人間関係を築いていきます。また、様々な経験や挑戦を通じて、内面的な豊かさを育み、自己成長を図っていきます。

「たくましく」は強い精神と健康な体を意味します。困難に立ち向かい、挫けずに目標に向かって努力し続ける強さを持ち、健康な体を養いながら、様々なチャレンジに挑んでいくことを目指します。

経営方針としては、「笑顔いっぱい」をキーワードに学校づくりを行ってまいります。子どもたちが毎日「今日も学校楽しかったな」「早く明日にならないかな」と思えるような、すべての子どもの目が輝く子どもが主役、大人も主役の笑顔あふれる中部小学校にしていけるよう教職員一丸となって努力してまいります。中部小学校の教育活動に対して、ご理解、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

入学式・新任式・始業式（4月4日）

4月4日（木）、希望に胸ふくらませ、ピカピカのランドセルを背に109名の1年生が入学してきました。入学式では、元気よく返事や挨拶をして、新1年生として張り切っている様子が見られました。警察署長様より交通安全について話をしてくださり、交通安全協会の方と一緒に、入学祝の記念品等をいただきました。これから、小学校での約束やきまりを少しずつ覚えながら、早く小学校生活に慣れて、学習や運動にがんばってほしいと思います。



入学式の後には、新任式・始業式を行いました。感染防止のため、放送で行いました。子どもたちには、4月はいろいろなことが新しくなるので、自分を変えたり、新しいものにチャレンジしたりするチャンスであること。4月というこのチャンスを逃さず新しい自分になってほしいという話をしました。この1年で子どもたちが大きく成長できるよう、応援していきます。

